

第1回 生活困窮者自立支援全国研究交流大会



ようこそ西宮へ！ 熱い思いを分かち合おう 全国から1,200人が集う

このたびは「第1回生活困窮者自立支援全国研究交流大会」にご参加いただきまして、ありがとうございます。

生活困窮者自立支援法の施行を間近に控え、これまでの社会保障のあり方を見直し、多くの地域資源や地域の人々と協働する新しい地域社会づくりに期待が寄せられています。新法をよりよく育てるのは、私たちです。そのためには、横断的なネットワークを広げ、知恵を寄せ合うことが大切です。

今回の大会には、生活困窮者支援に携わってきた実践者、国・自治体関係者、学識経験者など、講師・スタッフを含めて1,200人もの方々が集っています。所属を超えて広く出会い、共に学び合う場としてこの大会をご活用いただくことが、なにより

の目的です。参加者一人ひとりにとって有意義な2日間となりますよう、皆さまと共に大会を創りあげることができればと存じます。

第1回生活困窮者自立支援全国研究交流大会実行委員会
一同

◎参加費の学生割引あり

ご要望にお応えして、大会参加費に学生割引を設けました。当日受付カウンターで学生証をお見せいただければ、一般参加費1万円の内3,000円を返金いたしますので、学生の方はぜひご利用ください。

生活困窮者自立支援全国ネットワーク発足！

本日11月8日午前、「生活困窮者自立支援全国ネットワーク」の設立総会が開かれました。

同ネットワークは、生活困窮者自立支援法に関わる事業を担う人材のネットワークであるのみならず、すでに地域において生活困窮者支援に携わってきた人々、当事者、学識経験者などが、職種や所属等を超えて広く出会い、共に学び、共に支え合い、支援者としての資質の維持・向上や関係者間の連携の確保、あるいは関連政策の推進を図っていくことを目的としています。

制度が充実することは必要ですが、制度だけが強化されるのではなく、社会そのものが強化されることが重要です。「生活困窮者自立支援全国ネットワーク」は、人材育成と共に新しい社会創造を模索する場所として、生活困窮者支援に関わる人々が出会い、苦労を分かち合い、支え合い、学び合い、その中で新しい社会の創造への胎動が始まる場となることを期待します。

■ネットワークの主な活動

(1)「全国研究交流大会」の開催

- (2) 支援員に対する「実践的研修セミナー（仮称）」の開催及び情報交換など
- (3) 行政等に対する政策提言など
- (4) その他前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業

■ホームページを開設

<http://www.life-poor-support-japan.net/>

研修や国の情報をタイムリーに掲載します。

会員限定のメールマガジンも配信中（会員の年会費 3,000円、賛助団体一口 30,000円）。

入会申込書は、ホームページよりダウンロードをいただけます。趣旨にご賛同いただける多くの皆さまのご入会をお待ちしております。

●主たる事務所

〒169-0072

東京都新宿区大久保2-4-15 サンライズ新宿3F

TEL&FAX 03-3232-6131

E-mail info@life-poor-support-japan.net

URL <http://www.life-poor-support-japan.net/>

豪華キャストが登壇！

大会の開催要綱作成時には、「調整中」としておりました講師の皆さまのご登壇が決定いたしましたので、ご紹介させていただきます。

(◎印が、新たにご登壇が決定した皆さまです。敬称略)

<大会1日目>

12:40～13:00

「開会」来賓

- ◎ 厚生労働省 副大臣 山本 香苗
- ◎ 兵庫県 副知事 金澤 和夫
- ◎ 西宮市 市長 今村 岳司

16:20～17:40

「みんなで育てよう『生活困窮者自立支援法』自治体編」

パネラー

- 釧路市 市長 蝦名 大也
- 京丹後市 市長 中山 泰
- 北九州市 市長 北橋 健治
- ◎ 佐賀県 知事 古川 康
- 厚生労働省 事務次官 村木 厚子

コーディネーター

慶應義塾大学経済学部 教授 駒村 康平

17:40～18:30

「みんなで育てよう『生活困窮者自立支援法』国会議員編」

パネラー

- ◎ 自由民主党 衆議院議員 菌浦 健太郎
- ◎ 公明党 衆議院議員 古屋 範子
- ◎ 民主党 参議院議員 津田 弥太郎

コーディネーター

中央大学法学部 教授 宮本 太郎

<大会2日目>

13:00～14:50

「官民挙げて、新法をどう育て、育ち合うか」

パネラー

NPO 法人抱樸 理事長 奥田 知志
(旧北九州ホームレス支援機構)

新里・鈴木法律事務所 弁護士 新里 宏二
豊中市・福祉事務所 主任 西岡 正次
全国社会福祉協議会 理事・事務局長

- ◎ 厚生労働省社会・援護局 局長 鈴木 俊彦

コーディネーター

東京大学 名誉教授 大森 彌

今夜の「大懇親会」

本日19:30より「ホテルプラザオーサカ」で行われる大懇親会は、実行委員が楽しい企画を計画。懇親会会場への案内地図を、総合受付で配布しておりますのでご利用ください。

なお、大懇親会は多数のお申し込みをいただき、満席となっております。当日参加受付はいたしかねますので、ご了承ください。

★今大会は、第2会場で中継を行います。第1・第2会場とも満席となっておりますので、お席は詰めてお座りくださいますようご協力をお願いいたします。

★1日目は、会場1階の103教室に、設立総会後の12時よりクロークを設けます。お荷物のある方はご利用ください。

都道府県別参加申込状況

11月7日 14:00現在 (単位:人)

北海道	39	石川県	4	岡山県	14
青森県	1	福井県	3	広島県	9
岩手県	10	山梨県	1	山口県	15
宮城県	18	長野県	4	徳島県	5
秋田県	21	岐阜県	7	香川県	12
山形県	0	静岡県	10	愛媛県	2
福島県	1	愛知県	18	高知県	22
茨城県	2	三重県	22	福岡県	81
栃木県	8	滋賀県	33	佐賀県	12
群馬県	4	京都府	44	長崎県	9
埼玉県	21	大阪府	169	熊本県	23
千葉県	32	兵庫県	75	大分県	16
東京都	111	奈良県	17	宮崎県	8
神奈川県	20	和歌山県	8	鹿児島県	7
新潟県	13	鳥取県	13	沖縄県	7
富山県	10	島根県	12		

参加者総数 993

【分科会別申込者数】

分科会1	自立相談支援	296
分科会2	就労支援	104
分科会3	中間的就労の開拓	115
分科会4	家計相談支援	116
分科会5	子ども・若者の貧困	113
分科会6	自立支援と住まい	32
分科会7	今自治体が試されている!	63
分科会8	“農”と社会起業	37
分科会9	住民主体の地域づくり	80

通信第2号は、1日目プログラム終了時に配布予定です。出口で手配りをしますので、ぜひお受け取りください!

